

香川県立高松北中学校



すべての生徒が輝き
未来を創造する学校



すべての生徒が輝き、未来を創造する

高松北中学校



6年間の計画的な一貫した教育

生徒が活躍できる

個性を伸ばす

将来の目標を見いだす

国際社会や地域社会で
活躍できる人物へ



グローバルな感性 幅広い視野

「グローバル教育」



韓国ソウル市 高尺中学校との交流



グローバルな感性 幅広い視野

「グローバル教育」



OISKAとの連携



農業体験

実践的な英語コミュニケーション力

「グローバル教育」



英語検定合格者(R5) 準2級・3級・・・88名

体感し、対話・探究し、提言・発信する 「主体的な探究力の育成」



地域社会とのつながり



自ら学び続けること

地域探訪(歴史・自然・芸術・産業)

「主体的な探究力の育成」



史跡めぐり



美術館・記念館
めぐり

体感し、対話・探究し、提言・発信する 「主体的な探究力の育成」



広島・沖縄を訪問しての平和学習
～平和といのち～

6年間を支える日々の学習

「学力を伸ばす」

学力向上
飛翔プロジェクト

1人1人の
学びをサポート

高松北中学校は 各教科の学力向上や
一人一人の目標の実現に向けて、
個に応じた きめ細かな指導を行います。

6年間を支える日々の学習

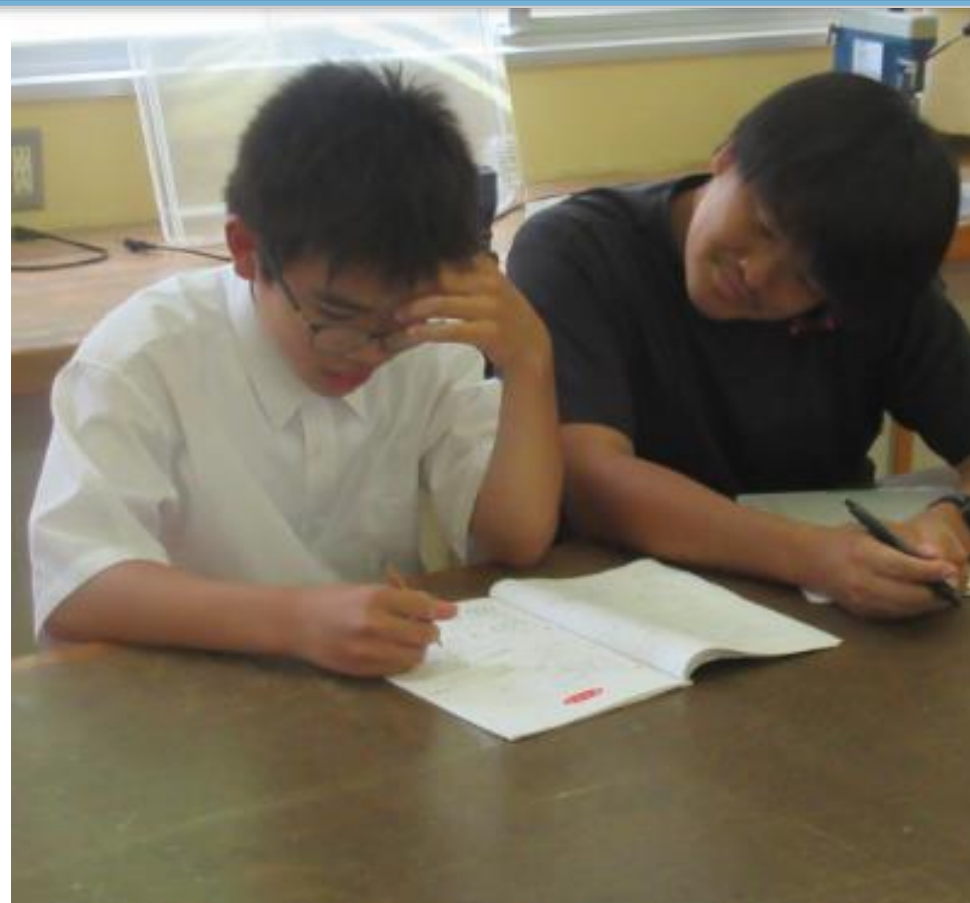
「学力を伸ばす」



少人数での授業

6年間を支える日々の学習

「学力を伸ばす」



先生への質問、大学生や高校生も助言

「先取り学習」 大学進学に向けて

		高松北中学校			高松北高校		
		1年	2年	3年	1年	2年	3年
先取りコース	中1の内容		中2の内容	中3の内容	高1の内容	高2の内容	高3の内容
標準コース			中2の内容	中3の内容	高1の内容	高2の内容	高3の内容
							受験対策

夢に向かってチャレンジ

進路指導の充実

早期からの進路指導



進路集会
高校の先生からアドバイス

夢に向かってチャレンジ

進路指導の充実

高校教員による個別ガイダンス



夢に向かってチャレンジ 進路指導の充実

高校の教員による授業



夢に向かってチャレンジ 進路指導の充実

大学のオープンキャンパスに参加



心身を鍛える 個性を伸ばす 協働の場

部活動の充実



部活動

軟式野球 陸上競技 サッカー

テニス 女子バスケット 女子バレー

剣道 フェンシング 体操

ラグビー レスリング 水泳

吹奏楽 合唱 放送 美術

書道 邦楽







充実した施設 約12万m²の広い校地



充実した施設 約12万m²の広い校地



東京オリンピック 金メダリスト

宇山 賢 選手

北高2010年卒

オリ・パラ かわらばん No.5

香川県教育委員会



「まぐれの成功・納得のいく成功」

フエンシング・エペ 日本代表
三菱電機株式会社 宇山 賢 (うやま けん)

(経歴)
香川県高知市出身、県立高松北中学校に入学。兄の影響で1年時よりフェンシングを始める。県立高松北高等学校に進学。高校2年時にインターハイ優勝。同志社大学体育学部に入學し、2年時より全日本学生選手権3連覇、4年時には全日本選手権優勝。
2015年三菱電機株式会社入社。
2017年ワールドカップフランス大会 男子団体エペ銅メダル
2017年ワールドカップイスラエル大会 男子個人エペ銅メダル

私は三菱電機株式会社所属し、フェンシング競技の1人という肩書きで日本代表として活躍している宇山賢と申します。今回は、競技生活の中で得た経験の中から、少しでも皆様に応えられると思ったことに關して体験を語らせていただきます。

競技との出会い

私は幼少の頃から運動が好きで、水泳やサッカー、バレーボールなど、いろいろなスポーツをやっていました。中でも、フェンシングは、他のスポーツとは違って、自分と相手の距離を詰めていくという面白さがあり、それがきっかけで、フェンシングと出会いました。

中学校に入學したタイミングでフェンシングとテニスを始め、部活に力を入れました。当時中学校の3年生に兄がいて、フェンシング部に入っていました。彼がいないから入ってこれた、という理由で入ったのですが、フェンシングと出会い、初めて相手と戦うスポーツを知りました。競技用とはいえ、剣で相手を突くという点に最初は抵抗がありました。練習を重ねるにつれて、先輩にまねられて練習に力を入れていって、先輩と戦えるようになりました。

「よくわからないけれど」成功(しちゃった)体験

私が在籍している香川県立高松北中学校と同志社大学は中高一貫教育のため、そのまますぐにフェンシングを続けることができました。高校2年生の夏、僕の人生活は大きく変わります。それは、初出場のインターハイ(全国高等学校総合体育大会)を兼ねて優勝してしまったことです。フェンシングの中でも、エペという種目は本業選手が強い選手に負けてしまう、いわゆる「弱肉強食」の世界です。全日本でこれだけ強い選手がいて、しかも自分より強い選手と戦うことができたのは、本当に素晴らしい経験でした。当時身長が186センチと体格に恵まれていた僕にはこのエペが合っていて、リーチを活かすプレイスタイルが目指すに競技と先鋒の指導に必要に思えていました。

今思うに、この優勝は「よくわからないけれど」成功(しちゃった)体験です。他人より特別な努力を日々続けていた訳でもなく、初出場のインターハイで絶対優勝するという強い気持ちもありませんでした。ただただ練習のアドバイスを聞き、点が入るから喜ぶ、相手に勝つから喜ぶ、といった内容でした。

まぐれで優勝したインターハイ。しかし、周りの評価は結果が全てです。私はこの成功体験によって、同年日本代表になってオリンピックを目指すという高い目標を少し身近に感じるようになりました。

しかし周囲の期待は私を押しつぶしてしまいます。高校3年生の夏、最後のインターハイでは無所属で負けてしまい出場すらできませんでした。



「自分で準備し」成功(を掴み取った)体験

高校3年生のインターハイでの優勝を機に、大学でもフェンシングを続ける道を選びます。同志社大学では、「考えるフェンシング」を学びました。ただ先生や先輩が教えてくれる技術を真似するだけでなく、その技術を有効に使うタイミングや、その技を使うから生まれる癖やデメリットなどを考えて考えるようになりました。

また、対人競技は「相手との会話」と捉え、試合の中で「聞き上手」になろうと感じたのも大学時代でした。相手がやりたことを察知して、それを有効に使い試合をリードしていくのが少しづつ上手くなっていったと思います。そんな努力の甲斐もあって、大学2年生から4年生までの3年間、インターハイ(全日本大学選手権)で3連覇を達成し、4年では全日本選手権も優勝しました。部門での結果を評価され、日本代表選手として国際試合で戦うようになくなりました。同時に、先輩から「この結果は自分が優勝という結果を受けて準備した」「自分で準備し」成功(を掴み取った)体験。だったと思います。

種類の異なる成功体験の大切さ

これらの成功体験はスポーツのみならず、仕事や勉強、生活のいたるところに転がっています。また、自己評価だけでなく周囲からの評価がある成功の幸福度は倍増します。次も頑張ろう、次は上のレベルに挑戦しようといったモチベーションを高める上でとても大切です。最初がスタートでも達成した成功体験に連れられ、努力を惜しまず次の成功体験を求め続ける。こうして人は成長できるのだと思います。そのために、普段から「これは成功体験じゃないか?」という言葉を発見できないようにして心のなかで小さくカンパニーでも構えています(笑)。

しかしながら、結果はそう簡単ではありません。どれだけ自分が準備のいくを準備しても上手に結果が出ることができなかったり、予想と異なる結果の評價にひどく苦悩を覚えることも多いです。自分は得意としているのだと盲目的な思考に陥ってしまいます。そんな時は、過去の成功体験を思い出そうとしています。メダルを獲得した試合や上手だった試合の動画を観て「自分はできる、可能が無限に広がっている」と自分に言い聞かせます。

2020年に向けて

僕は日本代表選手として1年間の約1年10ヶ月間の練習試合や大会での大会に参戦して、海外選手に勝つためには技術だけでなくメンタルも鍛えていきたいと思います。ワールドカップ等の国際大会においても、「負けたくない」という気持ちで戦って、相手選手を研究してよりよい試合を準備して、試合に臨みます。最良の2020年東京オリンピックメダルを獲得するために、奮闘してまぐれでなく確実に勝ちたいという気持ちで参戦します。対人競技、しかも選手によってプレイスタイルが異なるスポーツで対戦して勝つことは簡単ではないと思いますが、しっかりと自分の準備を準備し、最高のパフォーマンスで、目標に向かっていきたいと思います。



<2017 ワールドカップフランス大会>

<2017 ワールドカップイスラエル大会>



広島東洋カープ 塹江 敦哉 投手
北高2015年卒



パリオリンピック 日本代表

日下 尚 選手

北高2018年卒



高校生と共に参加・交流

学校行事

入学式(中高合同)



対面式(中高合同)



体育祭(中高合同)



文化祭(中高合同)



豊かな人間性と社会性 他者を思いやる心 社会に貢献しようとする意欲



助け合い募金活動



地域貢献活動

豊かな人間性と社会性 他者を思いやる心 社会に貢献しようとする意欲



地域清掃



立志の集い

豊かな人間性と社会性 他者を思いやる心
社会に貢献しようとする意欲

一 人に迷惑をかけない

二 人を侮辱しない
香川県立高松北高等学校

三 困難から逃げない

豊かな人間性と社会性 他者を思いやる心
社会に貢献しようとする意欲



学校の特色 学校のよいところ 学校の課題など

あつたが他の学校よりも出来がいいと思ふ。車を通るたびに横を通り、これをするのは
こればかり、したばかり、そればかり、それに、こればかり、と思ふたからです。